

今解き教室

IMATOKI KYOSHITSU

「今解き教室」は、前半の解説ページでは、写真や図表、アサクロウ日記など楽しい読み物で理解を深め、後半の問題ページでは、記事や図表を理解して自分の意見を記述します。



入試で問われる思考力や記述力を養える!

資料からデータを読み取る力や、論理的に考えて自分の意見を記述する力が向上します。社会的な問題について、新聞記事や図表をもとに考える課題解決型の教材です。



L1 基礎
小学4年生～6年生
中学生もご利用いただけます。

冊子教材は
電子書籍版もあります

L2 発展
小学6年生～中学生
高校生もご利用いただけます。

中学受験、公立中高一貫校、高校入試対策にも!

今解き教室	L1 基礎 (冊子教材)	17,160円 (1カ月あたり1,430円)	電子ドリルつき	21,120円
12カ月コース価格	L2 発展 (冊子教材)	21,120円 (1カ月あたり1,760円)	電子ドリルつき	25,080円
※価格はすべて税込		今解き 作文 教室 [添削]	1,980円 (1回分)	

●教材のお申し込みは、今解き教室e-shopで。
冊子教材はASA(朝日新聞販売所)、紀伊國屋書店(一部店舗を除く)でもお求めいただけます。
●お問い合わせ: 03-3796-3815 (平日10～18時/土日祝休)

詳しい情報やe-shopでのお申し込みはこちらから
<http://imatokiec.com/>



世界中の都市の課題に 2018年3月25日朝日新聞記事をもとに作成

インド南端から南西に約600キロ、世界的なリゾート地であるモルディブ。首都マレの北東にある人工島「フルマレ」の拡張工事が進んでいる。島の広さを2倍にし、2050年ごろまでに、最大24万人が住めるようにする大プロジェクト。念頭にあるのは、地球温暖化による海面上昇で移住を迫られる人たちが出てくることだ。

海抜1メートルのマレに対し、フルマレは2倍と高くなった。約1200の島からなる国土の8割が海抜1メートル未満。国連の「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」の報告書によると、温暖化が最も進んだ場合、2050年ごろには世界平均で30センチ前後の海面上昇が予測されている。

地球温暖化が進むと、氷床の融解や海水の熱膨張で海面上昇が起きる。水没や浸食が加速し、台風などによる洪水が増え、人々の生活を脅かす。モルディブなど小さな島国は、特に被害を受けやすい。2015年にできた温暖化対策の国際ルール「パリ協定」は、産業革命以前の気温上昇を2度未満、できれば1.5度までに抑える目標を掲げる。だが、これらの目標を達成しても、過去に排出された温室効果ガスによって、気温の上昇は避けられない。

このため、温室効果ガスを削減する「緩和」対策だけでなく、変化に備えて被害を減らす「適応」対策が大切になる。ここ数年で特に重要性が認識され、日本でも「気候変動適応法」が作られた。モルディブの人工島拡張計画もその一つといえる。

海外の研究では、2060年までに全世界で低地の沿岸部に住む人は最多で14億人にまで増える。最悪の場合、これらの人のすべて、もしくはほとんどが、やがて海面上昇で移住を迫られる「気候難民」になるおそれがあるという。

東京大学の教授(地球システム学)は「海面上昇が進めば台風による高潮などの災害が多くなるだろう。東京やニューヨークなど、世界の都市の多くは沿岸部にあり、小さな島国だけの問題にとどまらな」と指摘する。

今解き教室(L1基礎)の読解問題を解いてみましょう。

1 入門 チャレンジ

気候変動と海面上昇

【気候変動に関する政府間パネル(IPCC)】は、国連環境計画と世界気象機関が1988年に設立した組織だ。地球温暖化に関する研究を評価して、国際政治に反映させることが目的なんだ。IPCCの報告書は、温暖化対策に重要な役割を果たしているよ。

上の記事を読んで後の問いに答えましょう。

1 人工島「フルマレ」の拡張工事が行われている理由をまとめた次の文の [] に当てはまる言葉を、記事の中から抜き出しましょう。

地球 [] による [] 上昇で、 [] を迫られる人たちがぐらぐらすることのできる場所を確保するため。

2 地球温暖化でどのようなことが起こるのか、考えられることをまとめた次の文の [] に当てはまる数字や言葉を、記事から抜き出しましょう。

[] の融解や海水の [] で海面上昇が起き、温暖化が最も進んだ場合、2050年ごろには世界平均で [] 前後上昇する。また、 [] や浸食が加速し、台風などによる [] が増え、人々の生活を脅かす。

3 地球温暖化が進むと、最悪の場合、2060年までにどうなると考えられていますか。記事を参考に説明しましょう。

4 地球温暖化による海面上昇が「小さな島国だけの問題にとどまらない」理由として正しいものを、次のア～エから1つ選び、() の中に○を書きましょう。

ア () 小さな島国が進める人工島の拡張工事は、温暖化の「緩和」対策として重要視されているから。

イ () 小さな島国だけでなく、沿岸部にある多くの世界の都市も海面上昇による被害を受けやすいとされているから。

ウ () 小さな島国でくらす14億人が、海面上昇によって他の国への移住を迫られると考えられているから。

エ () 他の国の都市は海面上昇による影響を受けないが、小さな島国を協力して支援することになっているから。

5 次の図表のア～イに当てはまる言葉を、それぞれ記事から抜き出しましょう。また、植物に関して、ウにはどのような具体的な対策が当てはまると思いますか。あなたの考えを書きましょう。

ア () 小さな島国が進める人工島の拡張工事は、温暖化の「緩和」対策として重要視されているから。

イ () 小さな島国だけでなく、沿岸部にある多くの世界の都市も海面上昇による被害を受けやすいとされているから。

ウ () 小さな島国でくらす14億人が、海面上昇によって他の国への移住を迫られると考えられているから。

エ () 他の国の都市は海面上昇による影響を受けないが、小さな島国を協力して支援することになっているから。

問題の解答・解説はこちらから
<http://imatoki.asahi.com/answer2021.html>

海面上昇の予測と、それによる影響を調べてみよう。

温暖化対策の2本柱

地球温暖化 → 暮らしへの影響 (気温上昇、異常気象の頻発、海面上昇、干ばつなど)

対策

ア 温室効果ガスの削減

イ 変化に備え、被害を減らす

主な例

ア 省エネ対策
再生可能エネルギーの拡大
森林の拡大
フロン類の対策

イ 海抜対策
堤防建設や護岸工事
熱中症、感染症の予防

(2018年3月22日掲載)

